

○福井市学校教育方針

『学びをつなぐ・未来につなげる～「つながる」を大切にしたい学校作り～』

○至民中学校区教育の目標

「家庭地域と連携して、生きる力を育てる」～つながりを大切にしたい小中連携教育の推進～

○保護者・地域の願い

- ・元気に登校して、安全に生活できる。気持ちのよい挨拶ができる。
- ・勉強や運動を頑張ることができる。
- ・友だちを大事にできる。

研究主題

つながりあって
生き生きと学び合う

～児童が自らかわり続けるために～

つながる『対話力』の育成

「聴く力」を育てる

↓ 聴き方の土台作り

「話す力」を育てる

話したくなる課題や場の設定

↓ 発言をつなぐファシリテート力

「深い学び」につなげる

自分との対話（振り返り）

【みんなの前で話している人の話を聞けることができる 80%以上】

ポジティブ教育の推進

ソーシャルスタディトレーニングやピアサポートといった、他者をリスペクトし、多様な価値観を受け入れるための学習活動を積極的に導入します。

キャリア教育の充実

キャリア教育や体験学習を取り入れ、子ども達の将来につながる活動の充実を図る。

【将来の夢やめざす目標をもっている 85%】

令和8年度 社南小学校スクールプラン

学校教育目標



未来を創る

—笑顔いっぱいの社南小学校—



楽しく学べる学校

安全・安心な学校

1人1人を大切にする学校

めざす児童像

み

自らすすんで
行う子!

な

何かにチャレンジ
していく子!

み

みんな仲よく
助け合う子!

多様性を認め合う仲間作り
-安心して話せる場・協働する経験-

支え合う・認め合う学校・学級づくり

縦割り班活動やペア学年活動の中で、異学年での触れ合いを大事にし、児童が主体的に行事やイベントを企画運営していく体験を積ませる。『対話』を通して、様々な考えを認め合い学校をよりよくしようとする力を育む。行事ごとに成功体験を積むことで、自己有用感を高める。

【一人一人がよりよく過ごせるように話し合いや活動をしている。 88%】

楽しく運動量のある体育習慣

楽しく（できる・わかる・かかわる）運動に取り組めるように、体育委員会中心に大なわとび大会などの企画を実施する。

歌唱を通して心を通わせる

誰かを思う気持ちを音楽を通じて表現する。心が通い合う瞬間を大切に、友情や絆を深める場をつくる。

【学校が楽しい 94%以上】

安心

すべての児童が自分らしく
過ごすことができる学校
-成長を支える関わり方-

一人も取り残さない支援体制
-全職員で全児童を育てる-

サポートルームやオアシス学級を利用することにより、個々のニーズに応じた支援を行う。心のチェックカードをもとに、年2回の個人面談を行い、一人ひとりの状況を正確に把握し、心の居場所作り・絆作りに努める。

【ケズは安心して過ごすことができる 80%】

望ましい生活習慣の育成

挨拶・言葉遣いの定着から、相手の気持ちに共感できる子の育成を目指す。中学校のテスト期間に合わせてノーメディアデーを実施し、家庭と共にスマートルールを意識した生活習慣の育成を目指す。ケース会議、校内支援会議を速やかに行い、保護者、関係機関と連携して、いじめや不登校等の諸問題の早期解決に努める。

【いじめはしない許さないと考える 90%】

○児童の実態

- (1) 素直で明るく、元気がある。
- (2) きまりを守ろうとしたり、課題にまじめに取り組もうとしたりできる
- (3) じっくりと聴き、じっくりと考え、主体的に行動する面に課題がある。

○目指す学校の姿

- ・子どもが笑顔になるような質の高い教育を目指し学び合う学校
- ・多様性を認め合い、一人一人を大切にしている学校
- ・安心してチャレンジできる学校
- ・みんなで子ども達の成長を喜び合う温かい学校

○教職員の願い

- ・友達と仲良く、助け合い、思いやりの心を育む。
- ・基本的な生活習慣・学習習慣を身につけ、自分で考えて行動する力の育成を図る。

地域に根ざした学び

◎家庭・地域との連携 ふるさと“社南のまち”を愛する子の育成

- ・ホームページやブログを利用した積極的な情報発信
- ・公民館行事や地域行事へ主体的に関わる児童の育成
- ・小中で連携した地域学習の推進

【福井を大切にしたい児童 93%】

働きがいのある学校

- ・職員同士で互いの授業を見あい、語る場の設定
- ・風通しの良い組織文化の醸成
- ・ゆるやかなチーム担任制 (副担任も含めた担任シャッフル)

◎業務改善に関する取組

- ・児童理解や指導力向上研修のための業務改善日の設定

